

札幌広報 2026-012

2026年7月6日

# 【JAF札幌】外国人技能実習生の交通事故防止 へ！

## JAF 札幌・北海道警察・北海道日産が連携し交通安全講習を初開催

JAF 札幌支部（一般社団法人日本自動車連盟 札幌支部 支部長 横井 隆）は、北海道、北海道警察および北海道日産自動車株式会社と連携し、2026年7月13日（月）、北海道日産に勤務するミャンマー連邦共和国出身の外国人技能実習生9名を対象とした交通安全講習を開催します。

本講習は、日本の交通ルールや正しい自転車の利用方法について理解を深めてもらうことで、交通事故、とりわけ重大事故の未然防止を図ることを目的としています。

近年、整備士不足が課題となる中、北海道内の自動車販売店では外国人技能実習生の受け入れが増加しています。一方で、言葉や文化の違いに加え、日本特有の交通ルールへの理解に不安を感じる実習生も少なくありません。なかには、自転車の利用に不安や恐怖を感じているケースもあり、正しいルールの理解が懸念されています。

これまで、関係機関と連携しながら外国人旅行者を対象とした交通安全啓発活動を継続的に実施してきました。しかし、外国人就労者への交通安全教育については十分な取り組みが進んでおらず、課題となっていました。こうした背景を踏まえ、今回、北海道日産自動車株式会社の抱える課題と一致し、外国人就労者を対象とした交通安全啓発活動を初めて実施することになりました。

講習では、北海道警察が行う講習に加え、自転車シミュレーターやVRゴーグルを活用した危険予知体験、車の死角体験などを実施し、交通安全に関する知識の習得を目指します。

JAFは今後も、外国人就労者が安心して日本で生活し、技術や知識の習得に専念できる環境づくりに貢献するため、関係機関・団体と連携した交通安全教育活動を推進してまいります。



車の死角体験（イメージ）

- 開催日時：2026年7月13日（月）  
15:00～16:30
- 開催場所：北海道日産自動車株式会社（本社）  
札幌市東区北19条東1丁目2番20号

※当日の取材ご希望の場合は下記までご連絡ください

一般社団法人 日本自動車連盟 札幌支部 事業課

TEL：011-857-7155 10:00～17:00

メディア専用お問い合わせフォーム（右記二次元コード） <https://jaf.or.jp/media>

